

令和8年度

学生募集要項

学校推薦（一般区分）

一般選抜（前期・後期）



高知工科大学

KOCHI UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

システム工学群/理工学群/情報学群/データ&イノベーション学群/経済・マネジメント学群

【大学入学共通テスト成績請求について】

※本学では「チケット方式」を採用しています。一般選抜を受験される方は、共通テスト出願サイトのマイページ上で「成績請求チケット」を取得してください。

INDEX

アドミッション・ポリシー／カリキュラム・ポリシー／ディプロマ・ポリシー	2～3
入試区分別 評価・選抜の観点	3
令和8年度入試の概要	4
学校推薦（一般区分）	5～6
一般選抜 前期日程（A方式・B方式・C方式）	7～12
一般選抜 後期日程	13～15
出願手続／受験および修学上の配慮を必要とする場合の事前相談	16～18
受験上の注意	19～20
特待生制度について／入学後の特待生制度申請方法等	21～22
合格発表	22
入学手続	23～24
入学前教育	25
授業料	25
奨学金制度、授業料免除制度	25～26
主な学びのキャンパスについて	26
学生寮	27
追加合格	28
個人情報保護について	28
入試情報の提供について	28
入試個人成績の開示	29
試験会場略図	30～32

問い合わせ先

高知県公立大学法人 高知工科大学 入試課

〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185
TEL.0887-57-2222

※総合型選抜および社会人特別選抜の学生募集要項は本学Webサイトに別途掲載しています。

高知工科大学は「大学のあるべき姿を常に追求し、世界一流の大学を目指す」ことを目標として掲げています。この目標に賛同し、来るべき社会に活躍できる人材になるという強い意志と情熱を持ち、勉学意欲のある人を求めます。

高知工科大学には、システム工学群、理工学群、情報学群、データ&イノベーション学群、経済・マネジメント学群の5学群があります。各学群の教育の理念・目標を理解するとともに、それぞれの分野への高い関心と志望動機・目的意識を持ち、本学で学ぶための基礎学力を有していると認められる人の入学を希望しています。

【システム工学群】

高知工科大学(学士課程全体)のアドミッション・ポリシーのもとに、システム工学群では、ものづくり一般に広く興味を持ち、それらに応用し、新しいシステム構築を切り開く意欲に溢れ、次のような資質を持つ人を求めます。

- ①論理的思考および柔軟な発想力
- ②基礎学力(数学・理科)
- ③協調性およびコミュニケーション能力
- ④国際コミュニケーション能力(英語)を高める意欲

さらに、大学院へ進学することで、ものづくり分野や新しいシステム構築をけん引するようなハイレベルなエンジニアを目指すことを推奨します。

本学群の入学試験について、上記の4つの資質を持ちあわせた人材を選抜するために、以下の入試を実施します。

4つの資質を持ちあわせながら、特に①と②に秀でた人を選抜するために「一般選抜」を実施します。「一般選抜」では、主に大学入学共通テストと理科・数学の個別学力試験の結果をもとに評価し、選抜します。

4つの資質が総合的に優れた人を選抜するために「学校推薦(一般区分)」、「総合型選抜」を実施します。学校推薦(一般区分)では、面接試験にて③、④を、口頭試問にて①、②を評価します。面接試験と口頭試問の結果に、提出書類の評価を加え、総合的に選抜します。総合型選抜では、面接試験にて③、④を、学群適性検査にて①、②を評価します。適性検査と面接試験の結果に、提出書類の評価を加え、総合的に人物を評価し、選抜を行います。

さらに、多様な人材を選抜するために「社会人特別選抜入試」を実施します。

【理工学群】

高知工科大学(学士課程全体)のアドミッション・ポリシーのもとに、理工学群では、自然科学について興味があり、探究心に溢れ、次のような資質を持つ人を求めます。

- ①自然科学全般を学ぶための十分な基礎学力
- ②学んだことを社会で活かすためのコミュニケーション力と語学力
- ③持続可能な社会の構築に尽力したいという意欲
- ④身に付けた広い分野の知識を融合させて社会に貢献したいという情熱

さらに、大学院へ進学することで、製品開発・商品開発や持続可能な社会の構築をけん引するような、先端的な科学技術に精通した人材を目指すことを推奨します。

本学群の入学試験について、上記の4つの求める資質を評価・選抜するために、以下の入試を実施します。

4つの資質を持ちあわせながら、特に①と②に秀でた人を選抜するために「一般選抜」を実施します。一般選抜では、主に大学入学共通テストと理科・数学の個別学力試験の結果をもとに評価し、選抜します。

4つの資質を総合的に評価するために「学校推薦(一般区分)」、「総合型選抜」を実施します。学校推薦(一般区分)では、口頭試問にて①、②を、面接試験にて③、④を評価します。面接試験と口頭試問の結果に、提出書類の評価を加え、総合的に人物を評価し、選抜を行います。総合型選抜では、面接試験と提出書類にて②、③、④を、学群適性検査にて①を評価します。適性検査と面接試験の結果に、提出書類の評価を加え、総合的に人物を評価し、選抜を行います。

さらに、多様な人材を求めるために「社会人特別選抜入試」を実施し、優れた人材を見出します。

【情報学群】

高知工科大学(学士課程全体)のアドミッション・ポリシーのもとに、情報学群では、情報学に対する興味と明確で適切な目的意識を持ち、次のような資質を持つ人を求めます。

- ①広い興味を持ち、主体的に真理を求める積極性と探究心
- ②問題を正しく理解し、論理的に考察して、自分の考えを的確に伝えられる能力
- ③ねばり強く打ち込み問題を解決する力
- ④高等学校で学習する幅広い分野の基礎学力
- ⑤数学や理科の論理的な理解
- ⑥協調性が高く、専門領域でリーダーシップをとり活躍できる能力

さらに、大学院へ進学することで、AI・コンピュータ科学、サイバーリアリティ、脳情報・心理情報学の各分野をけん引するような高度な技術者を目指すことを推奨します。

本学群の入学試験では一般選抜に加え、多様な人材を求めるために総合型選抜を実施します。

「一般選抜」では、主に大学入学共通テストによって③、④を評価し、理科・情報・数学の個別学力試験によって②、③、⑤を評価して選抜します。

「総合型選抜」では面接試験によって①、②、⑥を、学群適性検査によって②、③、⑤を、提出書類によって①、③、④、⑥を評価して選抜します。

さらに、「社会人特別選抜入試」を実施し、優れた人材を見出します。

【データ&イノベーション学群】

高知工科大学(学士課程全体)のアドミッション・ポリシーのもとに、データ&イノベーション学群では、社会における課題解決や事業創造などに関心があり、これを次世代IT技術と多様な文理の学問を学ぶことで実現しようとする意欲があり、次のような資質を持つ人を求めます。

- ①困難に立ち向かう強い意志と積極性
- ②高等学校までに学ぶ広範な知恵と基礎学力
- ③論理的かつ柔軟な思考を持ち、文理を統合し得る資質
- ④協調性およびコミュニケーション能力を持ち、社会と対話する資質
- ⑤様々なデータからソリューションを創造し、社会にイノベーションをもたらす意欲

さらに、大学院へ進学することで、世界的に急速な広がりを見せるデジタルトランスフォーメーションをけん引するハイレベルなデータエンジニア、データサイエンティスト、ハイレベルマネージャーを目指すことを推奨します。

本学群の入学試験について、上記の5つの資質を持ちあわせた人材を選抜するために、以下の入試を実施します。

5つの資質を持ちあわせながら、特に②と③に秀でた人を選抜するために「一般選抜」を実施します。本試験では、主に大学入学共通テストと個別学力試験の結果をもとに評価し、選抜します。

5つの資質について総合的に優れた人を選抜するために「学校推薦(一般区分)」、「総合型選抜」を実施します。学校推薦(一般区分)では、面接試験にて①、④、⑤を、口頭試問にて②、③を評価します。面接試験と口頭試問の結果に、提出書類の評価を加え、総合的に選抜します。総合型選抜では、面接試験にて①、④、⑤を、学群適性検査にて②、③を特に評価します。適性検査と面接試験の結果に提出書類の評価を加え、総合的に人物を評価し、選抜を行います。

さらに、多様な人材を選抜するために「社会人特別選抜入試」を実施します。

【経済・マネジメント学群】

高知工科大学(学士課程全体)のアドミッション・ポリシーのもとに、経済・マネジメント学群では、社会や組織の課題とその解決に関心があり、次のような資質を持つ人を求めます。

- ①物事に主体的に取り組む積極性を持つ
- ②知的な能力を伸ばすことへの向上心がある
- ③経済学やマネジメント学を中心とした社会科学全般を学ぶために必要な基礎学力を身に付けている
- ④課題が提示されたとき、自身の知識と経験をもとに論理的に解決策を考えられる
- ⑤自分の考えを他者に対して明確に伝えられる
- ⑥学業あるいはスポーツにおける特定の分野に秀でた能力を持つ

上記の資質を持つ人を評価し選抜するために、本学群では以下の入学試験を実施します。「一般選抜」では、主に大学入学共通テストと個別学力試験により、特に③を評価します。「学校推薦(一般区分)」では、提出書類により②と③を、面接試験により①と②と⑤を、面接試験中の思考力を問う質問により③と④と⑤を、特に評価します。「総合型選抜」では、提出書類により②と③と⑥を、面接試験により①と②と⑤を、学群適性検査または実技試験により⑥を、特に評価します。

さらに、多様な背景や経験を持つ人を求め「社会人特別選抜入試」を実施します。

カリキュラム・ポリシーはWebページに掲載しています。
<https://www.kppuc.ac.jp/regulations/rule/854.html>



ディプロマ・ポリシー ～卒業認定・学位授与方針～

ディプロマ・ポリシーはWebページに掲載しています。
<https://www.kppuc.ac.jp/regulations/rule/853.html>



入試区分別 評価・選抜の観点

学校推薦(一般区分)

●システム工学群

システム工学群が求める4つの資質を併せ持ち、システム工学群で学ぶうえで必要な適性を有する人を選抜します。具体的には、提出書類により高等学校における活動や基礎学力、入学後の意欲や熱意を評価するほか、面接(口頭試問を含む)を通して、目的意識が明確であること、論理的な質疑応答ができること、自らの考え方を的確に伝える表現力があること、などの観点から総合的に評価します。

●理工学群

提出書類および面接(口頭試問を含む)を通じて、自然科学を学ぶ意欲、社会に貢献する意識の高い学生を選抜します。具体的には、勉学意欲、自己表現力、人間力、論理性、独創性、協調性、将来性、倫理性などについて、総合的に評価します。また、自分の考えを持ち、それを伝えることができるコミュニケーション力を評価します。

●データ&イノベーション学群

提出書類と面接(口頭試問を含む)により、データ&イノベーション学群が求める5つの資質を併せ持ち、高等学校における活動や基礎学力、社会における課題解決や事業創造などに関心があり、これを次世代IT技術と多様な文理の学問を学ぶことで実現しようとする意欲などを評価し、選抜を行う。

●経済・マネジメント学群

社会や組織の課題とその解決に関心があり、以下の資質を持つ人を、提出書類および面接試験により評価し選抜します。

- ・物事に主体的に取り組む積極性を持つ
- ・知的な能力を伸ばすことへの向上心がある
- ・経済学やマネジメント学を中心とした社会科学全般を学ぶために必要な基礎学力を身に付けている
- ・課題が提示されたとき、自身の知識と経験をもとに論理的に解決策を考えられる
- ・自分の考えを他者に対して明確に伝えられる

一般選抜

●システム工学群

大学入学共通テストおよび個別学力検査によって、システム工学群で学ぶための基礎学力、特に数学と理科の学力を重視し選抜します。学力試験の成績と調査書の内容を総合判定します。

●理工学群

大学入学共通テストおよび個別学力検査によって、理工学群で学ぶための基礎学力、特に数学と理科の学力を重視し選抜します。学力試験の成績と調査書の内容を総合判定します。

●情報学群

大学入学共通テストおよび個別学力検査によって、情報学群で学ぶための基礎学力、特に数学と理科または情報の学力を重視し選抜します。学力試験の成績と調査書の内容を総合判定します。

●データ&イノベーション学群

大学入学共通テストおよび個別学力検査によって、データ&イノベーション学群で学ぶための基礎学力、特に数学、理科、情報、英語、国語の学力に着目し選抜します。学力試験の成績と調査書の内容を総合判定します。

●経済・マネジメント学群

大学入学共通テストおよび個別学力検査によって、経済・マネジメント学群で学ぶための基礎学力を有し、幅広い科目をバランスよく習得している人、あるいは特定科目の能力が高い人を選抜します。学力試験の成績と調査書の内容を総合的に評価します。

入学定員／
募集人員等

学群				システム工学群	理工学群	情報学群	データ& イノベーション学群	経済・ マネジメント学群
入学定員				170	100	100	60	160
募集人員	一般選抜	前期日程	A方式	85	40	40	25	45
			B方式	20		10	5	20
			C方式		10			20
		後期日程		10	10	10	5	10
		計		115	60	60	35	95
	学校推薦型選抜	学校推薦（一般区分）	若干名【女子枠】	10（5）		若干名【女子枠】	20（15）	
	総合型選抜		55（30）	30（15）	40（20）	25（15）	45（20）	
	社会人特別選抜		若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	

※（ ）内は高知県内高等学校枠で内数

高知県内高等学校枠…令和8年3月に高知県内の高等学校を卒業見込みの者、または高知県内の高等専門学校の第3学年を修了見込みの者

※ 合否は志望学群ごとに判定します。

※ 総合型選抜および社会人特別選抜については、本学Webサイトに別途掲載中の学生募集要項PDFをご確認ください。

試験日程

入試区分		出願期間	個別学力検査等	合格発表日	入学手続期間
学校推薦型選抜	学校推薦（一般区分）	令和7年11月3日（月） ～令和7年11月10日（月）	令和7年11月30日（日）	令和7年12月11日（木）	令和7年12月12日（金） ～令和7年12月22日（月）
一般選抜	前期日程	令和8年1月26日（月） ～令和8年2月4日（水）	令和8年2月25日（水）	令和8年3月6日（金）	令和8年3月7日（土） ～令和8年3月15日（日）
	後期日程			令和8年3月20日（金）	令和8年3月21日（土） ～令和8年3月27日（金）

※ 出願および入学手続書類は締切日の17時必着とします。

ただし、一般選抜の出願書類については、締切日の消印があるものを有効とします。

試験
実施方式等

本学の入学者選抜は次の要領で実施します。

- （1）入学者選抜は、一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜および社会人特別選抜により行います。
- （2）一般選抜は、「分離分割方式」（前期日程・後期日程）により行います。
- （3）同一学群、異なる学群を問わず、前期日程と後期日程に併願することができます。
- （4）大学入学共通テストを利用した、2段階選抜は実施しません。
- （5）前期日程A方式、B方式、C方式の併願はできません。
- （6）後期日程について、個別学力検査は実施せず、大学入学共通テストの結果を用いて合否判定を行います。

募集人員

学群	募集人員
システム工学群	若干名【女子枠】
理工学群	10(5)
データ&イノベーション学群	若干名【女子枠】
経済・マネジメント学群	20(15)

●()内は高知県内高等学校枠で内数

●合否は志望学群ごとに判定します。

出願資格

次の(1)～(4)のすべての条件を満たす者。システム工学群及びデータ&イノベーション学群においては(1)～(4)のすべての条件を満たし、かつ(5)も満たす者

(1)下記の要件を満たす者

令和8年3月に高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みの者、または高等専門学校の第3学年を修了見込みの者

※高知県内高等学校枠…令和8年3月に高知県内の高等学校を卒業見込みの者、または高知県内の高等専門学校の第3学年を修了見込みの者

(2)調査書における全体の学習成績の状況(全体の評定平均値)が4.0以上の者

(3)学校長が本学の目標(来るべき社会に活躍できる人材の育成)に適合した強い意欲と情熱を持つと認め責任を持って推薦する者

(4)合格した場合に入学を確約できる者

(5)システム工学群においては、機械・航空・宇宙工学分野や電気・電子・光工学分野に強い関心を持ち、卒業後は同分野で活躍することを希望する女子

データ&イノベーション学群においては、学校長が本学の目標(来るべき社会に活躍できる人材の育成)に適合した強い意欲と情熱を持つと認め責任を持って推薦する女子

選抜方法

提出された学校推薦書・志望理由書・調査書の内容、および本学が実施する面接(口頭試問を含む)により、総合判定します。(大学入学共通テストは課しません。)

※面接を受験しなかった場合は、選抜の対象とはなりません。

配点

	配点			
	システム工学群	理工学群	データ&イノベーション学群	経済・マネジメント学群
書類	100	100	100	100
面接	200	200	200	200
合計	300	300	300	300

試験方法 (面接)

【システム工学群、理工学群、データ&イノベーション学群】

学校推薦書・志望理由書・調査書を資料とし、複数の面接担当者による個別面接(30分程度)を行います。

ただし、出願者が多い場合、集団面接に変更することがあります。なお、基礎学力を問う口頭試問を含みます。

【経済・マネジメント学群】

学校推薦書・志望理由書・調査書を資料とし、複数の面接担当者による個別面接(30分程度)を行います。

ただし、出願者が多い場合、集団面接に変更することがあります。なお、基礎知識を問う口頭試問(社会の話題を扱った文書・グラフ等を提示し、それを踏まえて意見を述べる)を含みます。

合否判定基準

面接および書類審査の合計点が高い順に合格とします。

出願期間

令和7年11月3日(月)～令和7年11月10日(月) 締切日17:00必着

出願手続および出願書類等については、16～18ページを参照してください。

入学検定料

15,000円

入学検定料の納入方法については、

本学Webサイトの「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「募集要項」→「インターネット出願利用ガイド」よりご確認ください。

試験日

令和7年11月30日(日)

(注)災害等の不測の事態により、やむを得ず実施できない場合は、令和7年12月7日(日)に延期します。

試験時間割

面接試験時間 9:00～18:00 (終了時間は目安です)

※集団面接になる場合は、出願時に登録しているメールアドレスに通知します。

※「面接」における集合時間は出願時に登録しているメールアドレスに通知します。

なお、各受験生の試験開始時刻は、試験当日に発表します。

受験上の注意については、19～20ページを参照してください。

試験会場

高知工科大学 香美キャンパス	住所	高知県香美市土佐山田町宮ノ口185
----------------	----	-------------------

試験会場の地図については、30ページを参照してください。

合格発表・ 入学手続

合格発表および入学手続については、22～24ページを参照してください。

特待生制度 について

特待生制度については、21～22ページを参照してください。

募集人員

学群	募集人員		
	A方式	B方式	C方式
システム工学群	85	20	
理工学群	40		10
情報学群	40	10	
データ&イノベーション学群	25	5	
経済・マネジメント学群	45	20	20

● 合否は志望学群ごと、さらに方式ごとに判定します。

出願資格

次の(1)～(9)のいずれかに該当し、かつ、志望学群が定める令和8年度大学入学共通テストの利用教科・科目を受験した者。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または令和8年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または令和8年3月修了見込みの者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、もしくは令和8年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第47号)
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)、または令和8年3月31日までに合格見込みの者
- (8) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則(令和4年文部科学省令第18号)による高等学校卒業程度認定審査に合格した者、または令和8年3月31日までに合格見込みの者
- (9) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年3月31日までに18歳に達する者

＜出願資格審査について＞

上記(9)の出願資格で出願しようとする場合、事前に出願資格審査を受けなければなりません。

詳細については、本学Webサイトの「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「入試関連情報」の『出願資格審査』についてのページをご参照いただくか、入試課(TEL:0887-57-2222)までお問い合わせください。

なお、審査の申請期限は下記のとおりです。

- ①大学入学共通テストの出願受付前に出願資格認定書の交付を受けようとする場合……令和7年8月15日(金)必着
- ②上記以外の場合……令和7年12月12日(金)必着

選抜方法

令和8年度大学入学共通テストおよび本学が実施する個別学力検査の成績、ならびに調査書の内容を総合判定します。

※ 志望学群が定める令和8年度大学入学共通テストの利用教科・科目を受験していない者は、個別学力検査を受験することができません。

※ 志望学群が指定する個別学力検査の教科・科目を一つでも受験しなかった場合は、選抜の対象とはなりません。

試験教科・科目／
試験時間

学群	入試区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名 ^{※1}			個別学力検査		
		教科・科目数	教科	科目	教科	科目	試験時間
システム工学群	A方式	5教科 7科目	国語	「国語」	理科	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」	から1 ^{※5} 90分
			地理歴史、 公民(注)	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、 「歴史総合、世界史探究」、「地理総合／歴史総合／公共」、 「公共、倫理」、「公共、政治・経済」			
			情報	「情報Ⅰ」			
			数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・ 数学A・数学B ^{※6} ・数学C ^{※6}	120分
			理科 ^{※3}	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」(地学基礎の範囲は選択不可)、 「物理」、「化学」、「生物」から2			
	B方式	3教科 3科目 ※高得点 3教科 3科目を 使用 ^{※2}	外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	理科	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」	から1 ^{※5} 90分
			国語	「国語」			
			地理歴史、 公民(注)	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、 「歴史総合、世界史探究」、「地理総合／歴史総合／公共」、 「公共、倫理」、「公共、政治・経済」			
			情報	「情報Ⅰ」	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・ 数学A・数学B ^{※6} ・数学C ^{※6}	120分
			数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ、数学A」、「数学Ⅲ、数学B、数学C」から1			
	C方式	3教科 3科目	理科(注)	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・ 数学A・数学B ^{※6} ・数学C ^{※6}	120分
			外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1			

学群	入試区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名※ ¹			個別学力検査		
		教科・科目数	教科	科目	教科	科目	試験時間
理工学群	A方式	5教科 7科目	国語	「国語」	理科	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」	から1※ ⁵ 90分
			地理歴史、 公民(注)	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、 「歴史総合、世界史探究」、「地理総合／歴史総合／公共」、 「公共、倫理」、「公共、政治・経済」			
			情報	「情報Ⅰ」			
			数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・ 数学A・数学B※ ⁶ ・数学C※ ⁶	120分
			理科※ ³	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2			
			外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1			
理工学群	C方式	5教科 7科目	国語	「国語」	理科	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」	から1※ ⁵ 90分
			地理歴史、 公民(注)	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、 「歴史総合、世界史探究」、「地理総合／歴史総合／公共」、 「公共、倫理」、「公共、政治・経済」			
			情報	「情報Ⅰ」			
			数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・ 数学A・数学B※ ⁶ ・数学C※ ⁶	120分
			理科※ ³	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2			
			外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1			
情報学群	A方式	5教科 7科目	国語	「国語」	理科 情報	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 「情報Ⅰ」	から1※ ⁵ 90分
			地理歴史、 公民(注)	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、 「歴史総合、世界史探究」、「地理総合／歴史総合／公共」、 「公共、倫理」、「公共、政治・経済」			
			情報	「情報Ⅰ」			
			数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・ 数学A・数学B※ ⁶ ・数学C※ ⁶	120分
			理科※ ³	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」(地学基礎の範囲は選択不可)、 「物理」、「化学」、「生物」から2			
			外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1			
	B方式	3教科 3科目 ※高得点 3教科 3科目を 使用※ ²	国語	「国語」	理科 情報	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 「情報Ⅰ」	から1※ ⁵ 90分
			地理歴史、 公民(注)	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、 「歴史総合、世界史探究」、「地理総合／歴史総合／公共」、 「公共、倫理」、「公共、政治・経済」			
			情報	「情報Ⅰ」	数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・ 数学A・数学B※ ⁶ ・数学C※ ⁶	120分
			数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」から1			
データ&イノベーション学群	A方式	5教科 5科目	国語	「国語」	外国語	「英語コミュニケーションⅠ」、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ」 「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 「情報Ⅰ」	から1※ ⁵ 90分
			数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」から1			
			理科(注)	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1			
			地理歴史、 公民(注)	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、 「歴史総合、世界史探究」、「地理総合／歴史総合／公共」、 「公共、倫理」、「公共、政治・経済」から1	理科 情報	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 「情報Ⅰ」	から1※ ⁵ 90分
			情報	「情報Ⅰ」			
			外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1			
	B方式	3教科 3科目 ※高得点 3教科 3科目を 使用※ ²	国語	「国語」	外国語	「英語コミュニケーションⅠ」、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ」 「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 「情報Ⅰ」	から1※ ⁵ 90分
			数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」から1			
			理科(注)	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1	理科 情報	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 「情報Ⅰ」	から1※ ⁵ 90分
			地理歴史、 公民(注)	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、 「歴史総合、世界史探究」、「地理総合／歴史総合／公共」、 「公共、倫理」、「公共、政治・経済」			
データ&イノベーション学群	B方式	3教科 3科目 ※高得点 3教科 3科目を 使用※ ²	情報	「情報Ⅰ」	国語	「現代の国語、言語文化 (近代以降の文章のみ)」	から1※ ⁵ 90分
			外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1	数学	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・ 数学B※ ⁶ ・数学C※ ⁶ 」	から1※ ⁵ 90分

学群	入試区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名※1			個別学力検査		
		教科・科目数	教科	科目	教科	科目	試験時間
経済・マネジメント学群	A方式	5教科5科目	国語	「国語」	外国語	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ」	90分
			地理歴史、公民(注)	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「地理総合／歴史総合／公共」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」から1			
			数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」から1	国語 数学 地理 歴史	「現代の国語、言語文化(近代以降の文章のみ)」 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B※6・数学C※6」 「歴史総合・日本史探究」	90分
			理科(注)	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1※4			
			情報	「情報Ⅰ」			
			外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1			
	B方式	3教科3科目 ※高得点3教科3科目を使用※2	国語	「国語」	外国語	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ」	90分
			地理歴史、公民(注)	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「地理総合／歴史総合／公共」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」から1			
			数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」から1	国語 数学 地理 歴史	「現代の国語、言語文化(近代以降の文章のみ)」 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B※6・数学C※6」 「歴史総合・日本史探究」	90分
			理科(注)	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1			
			情報	「情報Ⅰ」			
			外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1			
	C方式	5教科5科目	国語	「国語」	外国語	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ」	90分
			地理歴史、公民(注)	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「地理総合／歴史総合／公共」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」から1			
			数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」から1	数学	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B※6・数学C※6」	90分
			理科(注)	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1※4			
			情報	「情報Ⅰ」			
			外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1			

<大学入学共通テストの注意事項>

- ※1 大学入学共通テストの利用教科・科目の中で、指定された教科・科目数を超過して受験している場合には、各入試区分にて指定された科目のうち高得点の科目の成績を用います。
- (注)地理歴史、公民、理科において、指定した科目数を超過して2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を採用します。そのため『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を第1解答科目とした場合は、システム工学群及び情報学群の前期日程B方式の出願要件を満たしません。
- ※2 4教科以上を受験した場合は、得点の高い順に3教科3科目を用います。
- (注)地理歴史、公民、理科において、指定した科目数を超過して2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を採用します。そのため『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を第1解答科目とした場合は、システム工学群及び情報学群の前期日程B方式の出願要件を満たしません。
- ※3 理科を2科目利用する入試区分において、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合、出題範囲(物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎)から選んだ2つの範囲と同一の名称を含む科目の選択はできません。
- たとえば、『物理基礎』と『生物基礎』を解答する場合、『物理』または『生物』の選択はできません。(出願も認められません。) また、システム工学群及び情報学群の前期日程A方式の理科について、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択する場合、出題範囲(地学基礎)を選択することはできません。(出願も認められません。)
- ※4 2教科から1教科(データ&イノベーション学群は3教科から2教科)を用いる場合は高得点のものを採用します。選択範囲の教科・科目すべてを受験する必要はありません。(たとえば、地理歴史、公民と情報から1科目を用いる場合、『地理総合、地理探究』のみ受験すれば出願要件を満たすことになります。)

<個別学力検査の注意事項>

- ※5 個別学力検査の選択科目は、出願時に選択しますが、試験時に問題を見て変更することができます(経済・マネジメント学群C方式に出願する場合は、出願時に受験科目を指定し、出願後の変更はできません)。なお、選択科目間で、配点の20%以上の平均点差が生じ、これが試験問題の難易度に基づくものと認められる場合には、得点調整を行います。
- ※6 個別学力検査の範囲

【システム工学群、理工学群、情報学群】

●数学B…「数列」 ●数学C…「ベクトル」「平面上の曲線と複素数平面」

【データ&イノベーション学群、経済・マネジメント学群】

●数学B…「数列」 ●数学C…「ベクトル」

学群	入試 区分	大学入学共通テスト・個別学力検査の配点							
		試験の区分	国語	地理歴史、 公民	情報	数学	理科	外国語※3	配点計
システム工学群	A方式	共通テスト	200	(100)	(100)	200	200	200	900
		個別学力検査				200	200		400
	B方式	共通テスト	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	600
		個別学力検査				200	200		400
学群	入試 区分	大学入学共通テスト・個別学力検査の配点							
		試験の区分	国語	地理歴史、 公民	情報	数学	理科	外国語※3	配点計
理工学群	A方式	共通テスト	200	(100)	(100)	200	200	200	900
		個別学力検査				200	200		400
	C方式	共通テスト※1	100	(50)	(50)	100	400	100	750
		個別学力検査					300		300
学群	入試 区分	大学入学共通テスト・個別学力検査の配点							
		試験の区分	国語	地理歴史、 公民	情報	数学	理科	外国語※3	配点計
情報学群	A方式	共通テスト	200	(100)	(100)	200	200	200	900
		個別学力検査			(200)	200	(200)		400
	B方式	共通テスト	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	600
		個別学力検査			(200)	200	(200)		400
学群	入試 区分	大学入学共通テスト・個別学力検査の配点							
		試験の区分	国語	地理歴史、 公民	情報	数学	理科	外国語※3	配点計
データ& イノベーション 学群	A方式	共通テスト	100	(100)	(100)	100	(100)	100	500
		個別学力検査	((200))		(200)	((200))	(200)	(200)	400
	B方式	共通テスト	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	600
		個別学力検査	((200))		(200)	((200))	(200)	(200)	400
学群	入試 区分	大学入学共通テスト・個別学力検査の配点							
		試験の区分	国語	地理歴史、 公民	情報	数学	理科	外国語※3	配点計
経済・ マネジメント 学群	A方式	共通テスト	200	100	(100)	100	(100)	200	700
		個別学力検査	(200)	(200)		(200)		200	400
	B方式	共通テスト	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	600
		個別学力検査	(200)	(200)		(200)		200	400
	C方式	共通テスト	100	100	(100)	100 or 400※2	(100)	100 or 400※2	800
		個別学力検査				(400)		(400)	400

※1 理工学群の前期日程C方式において、大学入学共通テスト「理科」の得点を2倍します。また、大学入学共通テスト「理科以外」の得点は0.5倍します。

※2 経済・マネジメント学群の前期日程C方式について、大学入学共通テストの外国語・数学のうち高得点を400点とします。

※3 英語についてはリスニングを含み、リーディング(100点)を1.6倍(160点)したものと、リスニング(100点)を0.4倍(40点)したものの合計点(200点)を用います。ただし、リスニング免除の場合はリーディング(100点)を2倍します。(配点が100点満点の場合はその内訳をリーディング80点・リスニング20点とし、400点満点の場合はその内訳をリーディング320点・リスニング80点とします。)英語以外の外国語については筆記200点をそのまま用います(ただし、配点が100点満点の場合は0.5倍し、400点満点の場合は2倍します)。

合否判定基準

大学入学共通テストおよび個別学力検査の合計点が高い順に合格とします。
合格最低点での同点者が多数いる場合は、調査書の内容を加味して合否を決定することがあります。

出願期間

令和8年1月26日(月)～令和8年2月4日(水) 締切日の消印有効
出願手続および出願書類等については、16～18ページを参照してください。

入学検定料

15,000円
入学検定料の納入方法については、
本学Webサイトの「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「募集要項」→「インターネット出願利用ガイド」よりご確認ください。

試験日

令和8年2月25日(水)

試験時間割

システム工学群・理工学群(A方式)

	試験科目	入室時間	受験上の注意	試験時間
1時間目	物理、化学、生物から1科目選択	9:30 まで	9:30～9:50	9:50～11:20
2時間目	数学	12:40 まで	12:40～13:00	13:00～15:00

理工学群(C方式)

	試験科目	入室時間	受験上の注意	試験時間
1時間目	物理、化学、生物から1科目選択	9:30 まで	9:30～9:50	9:50～11:20

情報学群

	試験科目	入室時間	受験上の注意	試験時間
1時間目	物理、化学、生物、情報から1科目選択	9:30 まで	9:30～9:50	9:50～11:20
2時間目	数学	12:40 まで	12:40～13:00	13:00～15:00

データ&イノベーション学群

	試験科目	入室時間	受験上の注意	試験時間
1時間目	英語、物理、化学、生物、情報から1科目選択	9:30 まで	9:30～9:50	9:50～11:20
2時間目	国語、数学から1科目選択	12:40 まで	12:40～13:00	13:00～14:30

経済・マネジメント学群(A・B方式)

	試験科目	入室時間	受験上の注意	試験時間
1時間目	英語	9:30 まで	9:30～9:50	9:50～11:20
2時間目	国語、数学、歴史総合・日本史から1科目選択	12:40 まで	12:40～13:00	13:00～14:30

経済・マネジメント学群(C方式)

受験指定科目	入室時間	受験上の注意	試験時間
英語を指定した方	9:30 まで	9:30～9:50	9:50～11:20
数学を指定した方	12:40 まで	12:40～13:00	13:00～14:30

※経済・マネジメント学群(C方式)で受験する者は、出願時に指定した科目(英語または数学)を受験してください。

受験上の注意については、19～20ページを参照してください。

※受験に際しては、「本学受験票」および「令和8年度大学入学共通テスト受験票」の両方が必要となります。

試験当日、必ずご持参ください。

試験会場

試験会場	住所
高 知：高知工科大学 香美キャンパス	高知県香美市土佐山田町宮ノ口185
東 京：御茶ノ水ソラシティ カンファレンスセンター	東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ
大 阪：新梅田研修センター	大阪府大阪市福島区福島6-22-20
岡 山：岡山コンベンションセンター	岡山県岡山市北区駅元町14-1
福 岡：TKPエルガーラホール	福岡県福岡市中央区天神1-4-2 エルガーラホール7階

試験会場の地図については、30～32ページを参照してください。

合格発表・ 入学手続

合格発表および入学手続については、22～24ページを参照してください。

特待生制度 について

特待生制度については、21～22ページを参照してください。

募集人員

学群	募集人員
システム工学群	10
理工学群	10
情報学群	10
データ&イノベーション学群	5
経済・マネジメント学群	10

● 可否は志望学群ごとに判定します。

出願資格

次の(1)～(9)のいずれかに該当し、かつ、志望学群が定める令和8年度大学入学共通テストの利用教科・科目を受験した者。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または令和8年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または令和8年3月修了見込みの者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、もしくは令和8年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または令和8年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者(昭和23年文部省告示第47号)
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)、または令和8年3月31日までに合格見込みの者
- (8) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則(令和4年文部科学省令第18号)による高等学校卒業程度認定審査に合格した者、または令和8年3月31日までに合格見込みの者
- (9) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年3月31日までに18歳に達する者

<出願資格審査について>

上記(9)の出願資格で出願しようとする場合、事前に出願資格審査を受けなければなりません。

詳細については、本学Webサイトの「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「入試関連情報」の『出願資格審査』についてのページをご参照いただくか、入試課(TEL:0887-57-2222)までお問い合わせください。

なお、審査の申請期限は下記のとおりです。

- ① 大学入学共通テストの出願受付前に出願資格認定書の交付を受けようとする場合……令和7年8月15日(金)必着
- ② 上記以外の場合……令和7年12月12日(金)必着

選抜方法

令和8年度大学入学共通テストの成績および調査書の内容を総合判定します。

※志望学群が定める令和8年度大学入学共通テストの利用教科・科目を受験していない者は、選抜の対象とはなりません。

※個別学力検査は実施しません。

大学入学
共通テスト
利用教科・科目

学群	大学入学共通テストの利用教科・科目名※1			個別学力検査		
	教科・科目数	教科	科目	教科	科目	試験時間
システム工学群	4教科 5科目	情報	「情報Ⅰ」	個別学力検査は実施しません		
		数学	「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」			
		理科(注)	「物理」、「化学」、「生物」から1			
		外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1			
理工学群	3教科 5科目	数学	「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」	個別学力検査は実施しません		
		理科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2			
		外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1			
情報学群	4教科 5科目	情報	「情報Ⅰ」	個別学力検査は実施しません		
		数学	「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」			
		外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1			
		国語	「国語」			
		理科(注)	「物理」、「化学」、「生物」			
データ・イノベーション学群	5教科 5科目	国語	「国語」	個別学力検査は実施しません		
		数学	「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」から1			
		理科(注)	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1			
		地理歴史、 公民(注)	「地理総合, 地理探究」、「歴史総合, 日本史探究」、 「歴史総合, 世界史探究」、「地理総合／歴史総合／公共」、 「公共, 倫理」、「公共, 政治・経済」から1			
		情報	「情報Ⅰ」			
		外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1			
経済・マネジメント学群	4教科 4科目	国語	「国語」	個別学力検査は実施しません		
		外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1			
		数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ, 数学A」、「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」から1			
		理科(注)	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」			
		地理歴史、 公民(注)	「地理総合, 地理探究」、「歴史総合, 日本史探究」、 「歴史総合, 世界史探究」、「地理総合／歴史総合／公共」、 「公共, 倫理」、「公共, 政治・経済」			

<大学入学共通テストの注意事項>

※1 大学入学共通テストの利用教科・科目の中で、指定された教科・科目数を超過して受験している場合には、各入試区分にて指定された科目のうち高得点の科目の成績を用います。

(注) 地理歴史、公民、理科において、指定した科目数を超過して2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を採用します。そのため『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を第1解答科目とした場合は、システム工学群及び情報学群の後期日程の出願要件を満たしません。

※2 2教科から1教科(データ・イノベーション学群は3教科から2教科)を用いる場合は高得点のものを採用します。選択範囲の教科・科目すべてを受験する必要はありません。(たとえば、理科、地理歴史、公民、情報の3教科から2教科を用いる場合、「物理」と「地理総合, 地理探究」を受験すれば出願要件を満たすことになります。)

配点

学群	大学入学共通テストの配点							
	試験の区分	国語	地理歴史, 公民	情報	数学	理科	外国語 ^{※3}	配点計
システム工学群	共通テスト			100	400 ^{※1}	200	200	900
	個別学力検査	個別学力検査は実施しません						
理工学群	共通テスト				400 ^{※1}	400 ^{※1}	200	1,000
	個別学力検査	個別学力検査は実施しません						
情報学群	共通テスト	(200)		100	400 ^{※1}	(200)	200	900
	個別学力検査	個別学力検査は実施しません						
データ&イノベーション学群	共通テスト	200	(100)	(100)	200 ^{※2}	(100)	200	800
	個別学力検査	個別学力検査は実施しません						
経済・マネジメント学群	共通テスト	200	(100)		100	(100)	200	600
	個別学力検査	個別学力検査は実施しません						

※1 科目の得点をそれぞれ2倍します。

※2 データ&イノベーション学群の後期日程について、数学を2科目受験している場合は高得点の方を2倍して200点とします。

※3 英語についてはリスニングを含み、リーディング(100点)を1.6倍(160点)したものと、リスニング(100点)を0.4倍(40点)したものの合計点(200点)を用います。ただし、リスニング免除の場合はリーディング(100点)を2倍します。英語以外の外国語については筆記200点をそのまま用います。

合否判定基準

大学入学共通テストの得点が高い順に合格とします。

合格最低点での同点者が多数いる場合は、調査書の内容を加味して合否を決定することがあります。

出願期間

令和8年1月26日(月)～令和8年2月4日(水) 締切日の消印有効

出願手続および出願書類等については、16～18ページを参照してください。

入学検定料

5,000円

入学検定料の納入方法については、

本学Webサイトの「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「募集要項」→「インターネット出願利用ガイド」よりご確認ください。

合格発表・ 入学手続

合格発表および入学手続については、22～24ページを参照してください。

特待生制度 について

特待生制度については、21～22ページを参照してください。

出願手続

出願手続について

- (1) 各入試区分の出願期間に、インターネット出願サイトより出願し、下記の出願書類を提出してください。(締切日17:00必着。ただし、一般選抜の出願書類については、締切日の消印があるものを有効とします。)
- (2) 2つ以上の入試区分で出願する場合、それぞれの出願期間に出願してください。
前期日程A方式、B方式、C方式の併願はできません。
- (3) 前期日程・後期日程に併願する場合においても、出願書類を入試区分毎に封筒に入れ、郵送してください。調査書も、入試区分毎に必要です。

出願書類

入学志願票 写真票	・インターネット出願サイトより入学検定料支払手続完了後にダウンロードできます。A4サイズで両面印刷(カラー)してください。 ※入学検定料支払い後は、システム上で登録内容の修正ができません。誤りがある場合は、印刷した入学志願票の該当箇所に赤ボールペンで二重取り消し線を引き、余白に正しい情報を手書きで記入してください。
大学入学共通テスト 成績請求チケット ※一般選抜	・本学では「チケット方式」を採用しています。共通テスト出願サイトのマイページ上で「成績請求チケット」を取得し、印刷して入学志願票の所定欄に貼付してください。貼付する成績請求チケットには「国公立前期日程用」、「国公立後期日程用」がありますので、貼り間違いのないよう注意してください。
調査書	・<u>出身学校長が文部科学省所定の様式により作成し、厳封したものを提出してください。</u> ・高等学校卒業程度認定試験合格者は合格成績証明書、高等学校卒業程度認定審査合格者は合格証明書を提出してください。 (高等学校に在学したことのある者は、在学中の調査書も提出してください。調査書を提出できない場合は、成績証明書を提出してください。) ・一般選抜出願資格の(2)および(4)に該当する者は、高等学校が作成する調査書に準じて作成したものを提出してください。 ・一般選抜出願資格の(9)に該当する者は、本学が発行した出願資格認定書の写しを提出してください。 ・一般選抜出願資格の(3)、(5)および(6)に該当する者は、調査書に代え提出する書類について、入試課(TEL:0887-57-2222)までお問い合わせください。書類の準備に時間を要する場合がありますので、早めにお問い合わせください。 ※被災等の理由により調査書等の発行ができない場合は、早めに入試課(TEL:0887-57-2222)までお問い合わせください。
学校推薦書 (本学所定の様式) ※学校推薦(一般区分)	・本学所定の様式により、<u>出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。</u> (調査書と学校推薦書は同封可。学校推薦書用紙は本学Webサイトの「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「募集要項」より様式をダウンロードし、A4サイズで印刷してください。)
志望理由書 (本学所定の様式) ※学校推薦(一般区分)	・本学所定の様式により、<u>志願者本人が自筆で記入したものを提出してください。</u> (用紙は本学Webサイトの「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「募集要項」より様式をダウンロードし、A4サイズで印刷してください。)

出願書類の提出

- (1) 提出先 〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185 高知工科大学 入試課
- (2) 出願書類は、書留速達で発送してください。
全ての入試区分において出願期間の締切日17:00必着です。ただし、一般選抜の出願書類については、締切日の消印があるものを有効とします。
- (3) 出願用封筒は、市販の封筒(角形2号)を使用し、前面に所定の封筒貼付用宛名シートを貼り付けてください。(封筒貼付用宛名シートは、インターネット出願サイトより入学検定料支払手続完了後にダウンロードできます。)

インターネット出願について

インターネット出願に関する詳細は、『インターネット出願利用ガイド』をご確認ください。

★掲載場所 本学Webサイトの「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「募集要項」

https://www.kochi-tech.ac.jp/entrance_info/admission/bachelors/requirement.html



出願書類提出上の注意

- (1) 出願書類の不足、誤記入等の場合、出願を受け付けることができませんので注意してください。
- (2) 一度提出された書類は返しません。
- (3) 出願後の入試区分、志望学群、試験会場の変更は認めません。
- (4) 出願時に登録している住所に変更が生じた場合は、直ちに入試課(TEL:0887-57-2222)へ申し出るとともに郵便局へ転居届を提出してください。合格通知書、入学手続書類等はすべて出願時に登録された住所に送付します。
- (5) 入学手続完了後においても、提出書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学できないことがあります。

入学検定料

- (1) 出願受付後は一度納入された入学検定料は返還しません。ただし一般選抜において、各学群で必要とされる大学入学共通テストの利用教科・科目を受験していないことが判明した場合、本学の規程により検定料の一部(前期日程:11,000円、後期日程:1,000円)を返還します。
- (2) 次に該当する場合は入学検定料を返還できることがあります。
 - ① 入学検定料を納入したが、本学に出願しなかった(出願書類を郵送しなかった、または出願が受理されなかった)場合
 - ② 入学検定料を誤って二重に納入した場合上記①または②に該当する場合には、各入試区分の出願締切後、3週間以内に入試課(TEL:0887-57-2222)へご連絡ください。

出願にあたっての 注意事項



大学入学共通テスト受験票は、個別学力検査の受験、入学手続および入試成績開示申請の際に必要です。取得期間内に、共通テスト出願サイトのマイページ上で取得し、保管してください。

- (1) 国公立大学(ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)の学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて)においては、1つの大学・学部にしき出願できません。
※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部については、公立大学協会ホームページ(<https://www.kodaikyo.org/>)をご確認ください。
- (2) 国公立大学一般選抜志願者は、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、「公立大学中期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、合計3つまでの大学・学部に出願し、受験することができます。
- (3) 出身学校長(高等学校等)から国公立大学の学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて)に推薦された志願者は、学校推薦型選抜で不合格となった場合に備えて、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、「公立大学中期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、合計3つまでの大学・学部に出願できます。
- (4) 国公立大学の総合型選抜による志願者は、不合格となった場合に備えて、一般選抜においては、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、「公立大学中期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、合計3つまでの大学・学部に出願できます。
- (5) **本学では、同一学群、異なる学群を問わず、前期日程と後期日程に併願することができます。**ただしその場合、それぞれインターネット出願サイトより出願および出願書類をそろえ、別々の封筒で郵送してください。
- (6) **本学の各学群が指定する大学入学共通テストの教科・科目を一つでも受験していない場合は、個別学力検査を受験することはできません。**出願にあたっては、志望学群の指定する大学入学共通テストの教科・科目を受験しているかどうか、受験生本人が必ず確認してください。
- (7) 本学のアドミッション・ポリシー実現のために必要と認める範囲内で、「入試過去問題活用宣言」に参加する他大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するというものではありません。入試過去問題を使用する場合は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また使用した場合は、入試問題を公表する際に、その内容について併せて公表します。
「入試過去問題活用宣言」についての詳細および参加大学の一覧については、以下の「入試過去問題活用宣言」公式サイトにて公表されています。 <https://www.nyushikakomon.jp/>
- (8) 1つの国公立大学・学部に入学手続を行った者は、それ以降、これを取り消して他の国公立大学・学部に入学手続をすることはできません。追加合格者についても同様です。
- (9) 本学の「前期日程」に合格し入学手続を完了した者は、他の国公立大学・学部の「後期日程」または「公立大学中期日程」を受験しても、合格者とはなりません。
- (10) 本学の総合型選抜または学校推薦(一般区分)に合格し、入学手続を完了した者は、他の国公立大学・学部を受験しても合格者とはなりません(「入学辞退願」を提出し、入学辞退を許可された場合を除く)。

出願内容の 登録における 不正行為

出願登録において、故意に虚偽の内容を登録した場合(本人以外の写真を登録する、または本人以外の情報を登録するなど)は、不正行為となります。不正行為と認定された場合、受験は認められません。試験当日に故意に虚偽の内容を登録したことが判明した場合は、その場で受験の中止と退室を命じます。また、既に受験した個別学力検査等のすべての教科・科目の成績も無効となります。

受験および 修学上の 配慮を 必要とする 場合の 事前相談

障がい有する等、受験上の配慮および修学上の配慮を必要とする可能性がある入学志願者は、出願に先立ち、それぞれの入試区分の出願開始日の2週間前までに入試課(TEL:0887-57-2222)に連絡のうえ、受験上の配慮等申請書を提出し相談してください。申請書は本学Webサイトの「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「入試関連情報」の『受験および修学上の配慮を必要とする場合の事前相談』のページからダウンロードし、作成してください。なお、印刷ができない場合は、下の様式を参考にA4用紙に必要事項を記入し、提出してください。相談内容によっては、対応に時間を要することもありますので、早めにご相談ください。

特に、下表に相当する障がい有する方については、一般選抜の場合、12月末までにご連絡がないと受験上の措置が講じられない場合もありますので十分注意してください。なお、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している場合も事前相談が必要です。

【様式】A4判縦

高知工科大学長様

令和 年 月 日

受験上の配慮等申請書

ふりがな

申請者氏名：

(性別:男・女)

生年月日：

平成・昭和 年 月 日

住所：

〒

電話番号：

出身高校名：

高知工科大学 学群

に入学を志願したいので、

下記のとおり事前に相談を希望します。

記

1. 志願する学群名、試験区分

2. 障がい等の種類、程度

3. 受験上希望する配慮

4. 修学上希望する配慮

5. 高等学校における生活状況等

6. その他

7. 添付書類

下記の書類のうち、添付書類として提出するものに○を記入してください。

チェック欄	添付書類一覧
☐	① 医師の診断書
☐	② 大学入学共通テスト受験上の配慮事項決定通知書(写) ※大学入試センターに申請し通知書が手元にある者
☐	③ 障害者手帳(写) ※交付を受けている者
☐	④ その他相談に必要なと思われる参考資料 (資料名:)

区分	対象となる者
① 視覚障害	両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の者又は視力以外の視機能障害が高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能または著しく困難な程度の者。上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者。
② 聴覚障害	両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者。上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者。
③ 肢体不自由	体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者。両上肢の機能障害が著しい者。上記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者。
④ 病弱	慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者。
その他	①～④以外で配慮を必要とする者。

※ 個人情報については、個人情報の保護に関する法律等の関係法令及び高知県公立大学法人における個人情報の保護に関する規程に基づき、適切に取り扱います。

身体に障がい 有する方への 施設および 設備の状況

本学キャンパスには、トイレ、エレベーター、スロープ、手摺、車椅子対応の机・椅子、主要な建物入口は自動扉、誘導用ブロック、専用駐車場を備えています。

KOCHI UNIVERSITY OF TECHNOLOGY 18

本学受験票は、試験当日必ず持参してください。



(受験票は、インターネット出願サイトより入学検定料支払手続完了後にダウンロードできます。)

試験当日までに印刷(カラー)し、大切に保管してください。)

一般選抜においては、令和8年度大学入学共通テスト受験票も、試験当日必ず印刷のうえ持参してください。

試験当日に受験票を持参し忘れた場合は、係員へ申し出て指示を受けてください。

試験会場への入場

- (1) 学外試験会場への自動車、自転車、バイクの乗り入れ、駐車はできません。高知会場(香美キャンパス)では、大学指定の駐車場および駐輪場をご利用ください。場所については本学Webサイトの「大学案内」→「キャンパス紹介」のページでお確かめください。ただし、駐車スペースには限りがありますのでご注意ください。
- (2) 試験会場では、係員および試験監督者の指示に従ってください。
- (3) 受験生以外の方は試験会場への立ち入りをご遠慮ください。保護者等による受験生の送迎は可能です。

試験室への入室

- (1) 試験室の室温は一定に保たれていますが、個人差がありますので衣類等で調整できるよう準備してください。
- (2) 試験室へは、指定された入室時刻までに入室してください。
- (3) 試験室へ入室したら、指定された席に着席し、本学受験票を机上の受験番号シールの手前に置いてください。
一般選抜においては、大学入学共通テスト受験票も同様に机上に置いてください。
- (4) 定められた試験開始時刻に30分以上遅刻した者は受験できません。ただし、学校推薦(一般区分)の「面接」については、集合時間に遅刻した者は受験できません。
なお、自然災害等不可抗力による遅刻の場合は、特別措置を講じることがありますので、直ちに係員へ申し出てください。
- (5) 試験中、試験監督者に用件のある場合は、黙って挙手してください。

試験室からの退出

- (1) 試験開始後、試験時間が終了するまで退室できません。
- (2) 学校推薦(一般区分)の「面接」は、志願者数によって午前の部と午後の部の2部制で実施する場合があります。その場合、面接の集合時間が午前と午後に分かれます。午前の面接においては、面接終了後に一旦指定された教室に集まり、監督者の指示のもと退室になります(昼頃を予定)。午後の面接の場合は面接が終了すれば退室となります。

答案記入上の注意等

- (1) 筆記用具(HBまたはBの鉛筆・シャープペンシル・シャープペンシルの替え芯)、鉛筆キャップ、消しゴム、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可)、時計(時計機能だけのものとし、辞書・電卓・端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可)、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー(袋または箱から中身を取り出したもの)、受験票以外のものは机の上に置かないでください。
- (2) 「定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む)」「コンパス」「電卓」「そろばん」「グラフ用紙」等の補助具や「携帯電話」「スマートフォン」「ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)」「タブレット端末」「電子辞書」「ICレコーダー」「イヤホン」「音楽プレーヤー」等の電子機器類は使用できません。
- (3) スマートフォン等(ウェアラブル端末を含む)は、試験室に入る前に電源を切っておいてください。
また、これらは、身につけることも時計として使用することもできません。これらを身につけていたり、手に持っている不正行為となることがあります。時計が必要な者は腕時計を持参してください。試験室には時計はありません。
- (4) 時計のアラーム機能は必ず解除してください。
- (5) 必要のないものは、カバン等に入れて試験監督者の指示する場所に置いてください。

不正行為

次のことをすると不正行為となることがあります。不正行為があると認められた受験生に対しては、その場で受験の中止と退室を命じます。また、既に受験した個別学力検査等のすべての教科・科目の成績も無効となります。なお、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。(出願内容の登録における不正行為については、17ページを確認してください。)

- (1) 本学および共通テスト出願サイトから取得した受験票等の内容を改ざんすること。
- (2) 解答用紙へ故意に虚偽の記入(本人以外の氏名・受験番号を記入するなど)をすること。
- (3) カンニング(試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど)をすること。
- (4) 使用を禁じられた用具を使用して問題を解くこと。
- (5) 配布された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- (6) 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- (7) 試験開始の合図がある前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- (8) 他の受験生に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- (9) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること(イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとする)。また、それらの電子機器類を身につけていたり、手に持っていること。
- (10) 試験時間中に、携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音など)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- (11) 試験終了の合図に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- (12) 試験に関することについて、自身や他の受験生が有利になるような虚偽の申出をすること。
- (13) 試験室において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
- (14) 試験室において試験監督者等の指示に従わないこと。
- (15) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

その他の注意

- (1) 一般選抜において、志望学群が指定する個別学力検査の教科・科目を一つでも受験しなかった場合は、選抜の対象となりません。
- (2) 試験会場の場所、交通所要時間等を試験日前日までに確認しておいてください。
ただし、試験当日まで建物内に立ち入ることはできません。高知会場(香美キャンパス)に限り、試験日前日の午後から、香美キャンパス内に試験室等の配置図を掲示します。
- (3) 宿泊が必要な受験生は、各自で手配してください。
- (4) 受験当日の昼食は受験生各自が準備してください。
- (5) 学校推薦(一般区分)の受験生は、面接の待ち時間が長くなる可能性があります。書籍等、適宜ご準備ください。

特待生制度について

本学では、下記①、②のいずれかにより特待生S・特待生Aを認定します。人数制限・所得制限はありません。

①一般選抜前期日程A・B・C方式または後期日程に合格し、特待生認定基準を満たし入学する者を特待生として認定します。

②学校推薦（一般区分）に合格し入学した者のうち、令和8年度大学入学共通テストの成績が特待生認定基準を満たした者を特待生として認定します。

※学校推薦（一般区分）で特待生を希望する方は、令和8年度大学入学共通テストを受験し、大学入学共通テスト出願時に成績の閲覧を「希望する」と登録する必要があります。

特待内容

特待生S	入学科・授業料免除*+毎月10万円の奨学金給付
特待生A	毎月5万円、1年あたり60万円の奨学金給付

*学校推薦（一般区分）合格者は、入学後に特待生として認定されるため、入学科および授業料（1年次第1学期分）は免除ではなくその額に相当する奨学金を認定後に給付します。

授業料免除、奨学金給付については、原則4年間（システム工学群・理工学群・情報学群・データ&イノベーション学群は最長5年間）。特待生Sおよび特待生Aの継続については、本学の規程に従い判断します。

特待生の認定方法

入試区分	認定時期	認定方法
学校推薦（一般区分）	入学後	本学入学後、特待生制度申請書を大学に提出。その際、特待生認定基準を満たしているかを共通テスト出願サイトのマイページ上で確認します。特待生認定基準を満たしていれば、特待生Sもしくは特待生Aに認定します。 ※大学入学共通テスト出願時に成績の閲覧を「希望する」と登録（必須）
一般選抜前期日程A・B・C方式 一般選抜後期日程	合格発表時	大学入学共通テストの成績が、特待生認定基準を満たしていれば、特待生Sまたは特待生Aに認定します。 ※出願時に特待生制度への申請不要

特待生認定基準

特待生の認定に必要な志望する学群の配点における令和8年度大学入学共通テスト配点合計の得点率は下表のとおりです。

【令和8年度大学入学共通テスト必要得点率】

志望学群	特待生区分	入試区分		
		学校推薦（一般区分）	一般選抜前期日程A・B・C方式	一般選抜後期日程
システム工学群 理工学群 情報学群 データ&イノベーション学群	特待生S	80%以上	80%以上	80%以上
	特待生A	70%以上	70%以上	70%以上
経済・マネジメント学群	特待生S	80%以上	80%以上	80%以上
	特待生A	75%以上	75%以上	75%以上

全ての入試区分において、特待生認定のために必要な大学入学共通テストの教科・科目・配点は、志望する学群の前期日程A方式に準じます。志望する学群の前期日程A方式で要求される教科・科目等の詳細は、7～10ページを参照してください。

（注）前期日程A方式以外で出願する場合でも、前期日程A方式で要求される教科・科目を受験し、上記基準を満たしていることが必要となります。

入学後の特待生制度申請方法等

（1）申請期間 令和8年4月6日（月）～令和8年4月28日（火） 締切日17:00必着

（2）申請手続

①入学後に学生支援課（TEL:0887-53-1118）に、「特待生制度申請書」を請求してください。

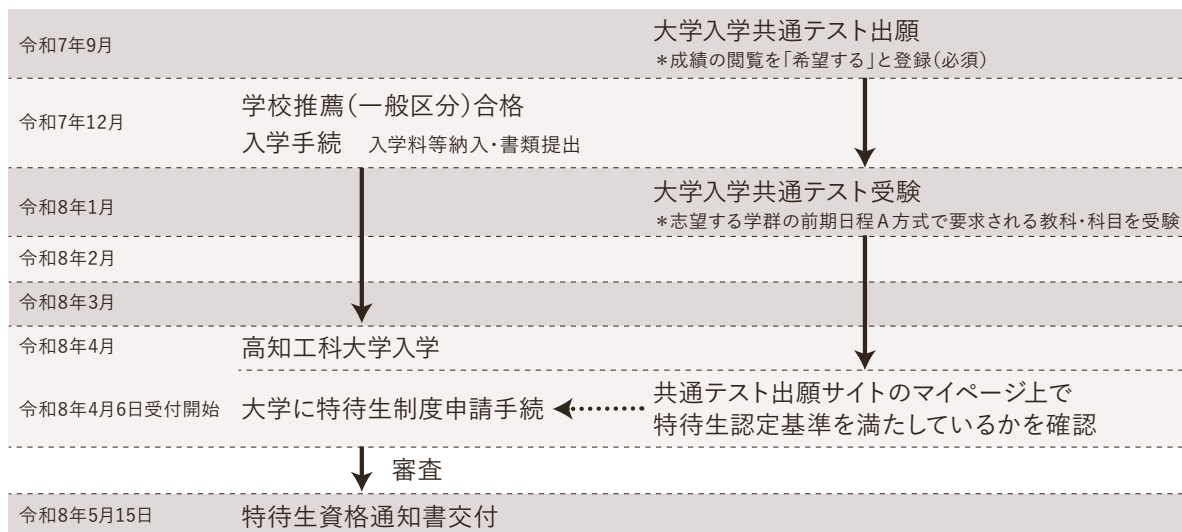
②（1）に定められた申請期間内に、申請書を学生支援課に提出してください。その際、特待生認定基準を満たしているかを共通テスト出願サイトのマイページ上で確認します。

(3) 提出書類 特待生制度申請書

(4) 認定通知日 令和8年5月15日(金)

(5) 認定通知方法 特待生に認定された者には『特待生資格通知書』を交付します。

(6) 入学後の
特待生
認定の流れ
※学校推薦(一般区分)のみ



合格発表

合格発表日時

入試区分	合格発表日時
学校推薦(一般区分)	令和7年12月11日(木)午前10時
一般選抜 前期日程	令和8年3月6日(金)午前10時
一般選抜 後期日程	令和8年3月20日(金)午前10時

発表方法

下記へ合格者の受験番号を掲示します。

本学Webサイトの「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「合格発表」

https://www.kochi-tech.ac.jp/entrance_info/admission/info_after/result.html

注1) 電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。

注2) 合格者の受験番号について、学内掲示は行っておりません。



合格通知書
および
入学手続
書類の送付

合格者には、合格通知書および入学手続書類を、本人宛(出願時に登録している住所)に書留速達で郵送します。
また学校推薦(一般区分)については、学校長にも可否を郵送で通知します。

⚠
合格発表等に関するサービス
への注意

試験前日または試験当日、本学や駅周辺等において、「合格発表に関するサービス」等の理由で現金を要求し、住所・氏名・受験番号等の個人情報を尋ねる等の事例が発生しています。本学はこのような行為には一切関与していませんので、ご注意ください。
合格発表は本学Webサイトのみで行い、合格者には本学から郵送で合格通知書および入学手続書類を送付します。

入学手続について

- (1) 入学手続の詳細については合格者に別途お知らせします。
- (2) 入学手続期間は入試区分により異なります。
- (3) 以下の入学手続期間内に入学料および学生教育研究災害傷害保険料等を納入し、入学手続書類を提出してください。
- (4) 各入学手続期間内に手続を行わなかった場合、入学を辞退したものとみなします。
- (5) ただし学校推薦(一般区分)合格者は、入学または入学辞退のいずれの手続も行わないままとすることのないよう留意してください。所定の入学辞退手続により入学辞退を許可された場合を除き、本学および他の国公立大学・学部の一一般選抜を受験しても合格者とはなりません。

入学手続期間

入試区分	入学手続期間
学校推薦(一般区分)	令和7年12月12日(金)～令和7年12月22日(月)
一般選抜 前期日程	令和8年3月7日(土)～令和8年3月15日(日)
一般選抜 後期日程	令和8年3月21日(土)～令和8年3月27日(金)

- (1) 入学手続書類の提出は締切日の17:00必着です。入学料および学生教育研究災害傷害保険料等の納入は、金融機関の取扱時間内に行ってください。入学手続期間後に本学が受領したものは認めませんので、郵便・金融機関事情等、十分考慮し手続を行ってください。※ゆうちょ銀行、インターネットバンキングからの振込はできません。
- (2) 入学手続書類は書留速達での郵送を原則とします。入学料および学生教育研究災害傷害保険料等の納入は、金融機関(ゆうちょ銀行を除く)の窓口で所定の振込用紙を使用し、電信扱いで振込んでください。
- (3) やむを得ない事情により手続書類を持参される場合は、必ず事前に入試課(TEL:0887-57-2222)までご連絡のうえ、月曜日～金曜日(祝日除く)の8:30～17:00に持参してください。
- (4) 前期日程の入学手続期間である令和8年3月15日(日)は、8:30～17:00の間、入学手続書類と入学料および学生教育研究災害傷害保険料等の現金での持参を受け付けます。持参される場合は必ず事前に入試課(TEL:0887-57-2222)までご連絡ください。

入学料の納入

入学料	高知県内在住者*1	150,000円
	高知県外在住者*2	300,000円

*1 入学を許可された学生または当該学生の配偶者もしくは一親等の親族で、入学手続完了日の6ヵ月前から引き続き高知県内に住所を有することが住民票で確認できる者、または住民票と戸籍謄本等で確認できる者(入学手続時に証明書類を提出していただきます。)

*2 高知県内在住者以外の者

- (1) 入学手続期間内に入学料を納入してください。
- (2) 合格者へは、入学料を納入する振込依頼書を合格通知書とともに送付します。納入方法はその際に通知します。
- (3) 一度納入された入学料は返還しません。
- (4) 一般選抜(前期日程・後期日程)において特待生Sとして合格した場合(21～22ページ参照)、または一般選抜(前期日程・後期日程)において合格し「高知県内高等学校出身者授業料等免除制度」(26ページ参照)の適用が認められた場合、入学料の支払いは免除されます。
- (5) 学校推薦(一般区分)において、入学後に特待生Sとして認定された場合、入学料に相当する奨学金を認定後に給付します。
- (6) 入学料について改定が行われた場合には、改定時から新入学料が適用されます。

保険料の納入

学生教育研究災害傷害保険料	3,300円*	計 4,660円*
学研災付帯賠償責任保険料	1,360円*	

* 保険料について改定が行われた場合には、改定時から新保険料が適用されます。

- (1) 入学手続期間内に学生教育研究災害傷害保険料・学研災付帯賠償責任保険料を納入してください。
- (2) 教育研究活動中の不慮の事故(課外活動を含む)および対人・対物事故(インターンシップ、教育実習を含む)に対する補償のため、入学者全員に加入していただきます。保険料は入学時のみの納入で、保険対象期間は4年間です。
- (3) 保険料の振込は、入学料の振込と同時に行っていただきます。
- (4) 詳細については、合格通知書とともに送付します。

入学手続書類の提出

- (1) 入学手続期間内に入学手続書類を提出してください。
- (2) 合格者には所定の入学手続書類を合格通知書とともに送付しますが、合格発表後、入学手続の締切までに十分な時間がない場合がありますので、事前に以下のものを用意しておいてください。

卒業(修了)証明書	・卒業(修了)見込みで受験した者のみ必要です。 ・学校推薦(一般区分)合格者は、卒業(修了)証明書の提出に限り、所定の入学手続期間ではなく、令和8年3月18日(水)までを提出期限とします。ただしこの場合においても、他の入学手続書類は、所定の入学手続期間内に提出してください。 ・一般選抜合格者で入学手続期間内に卒業(修了)証明書が提出できない場合、入学手続期間内に入試課(TEL:0887-57-2222)までご連絡ください。ただしこの場合においても、他の入学手続書類は所定の入学手続期間内に提出してください。
写真1枚	・提出前3ヶ月以内に撮影したもの(カラー・白黒どちらでも可)。 ・サイズは縦4cm×横3cm。 ・正面、上半身、無帽、私服着用(学生証で4年間使用するため)で背景のないもの。 ・裏に受験番号、合格学群、氏名を記載したもの。
国公立大学 入学確認票 ※一般選抜合格者のみ	・共通テスト出願サイトのマイページ上で「国公立大学入学確認票」を取得し、A4用紙に印刷してください。
「高知県内在住者」 資格を有することを 証明する書類 ※「高知県内在住者」の 入学料(150,000円)を 納入する者のみ	【「高知県内在住者」資格】 下記①～③のいずれかの者が、入学手続完了日の6ヵ月前から引き続き高知県内に住所を有することを、住民票で確認できること。住民票のみで確認できない場合、戸籍謄本等で確認できること。 ①合格者本人 ②合格者の配偶者 ③合格者の一親等の親族 【提出書類】 (1) 合格者本人が高知県内在住者である場合 合格者本人の住民票 (2) 合格者の配偶者または一親等の親族が高知県内在住者である場合 以下2点の書類 (a) 高知県内在住者である合格者の配偶者または一親等の親族の住民票 (b) 戸籍謄本等、高知県内在住者である合格者の配偶者または一親等の親族と合格者本人の関係が確認できるもの ※戸籍が途中で改製(編成)されている場合は、それ以前の戸籍が必要となる場合があります。
在留カードの写し(両面)	・日本国籍を有しない者のみ必要です。

その他 納入金

校友会費 50,000円 (納入時期:原則入学手続時)	入学生には、入学手続きとともに、高知工科大学校友会へのご入会をお願いしております。 校友会は、「学生生活の充実」「課外活動の活性化」「会員の親睦」「地域貢献事業」「大学との連携事業」「学内外の各種イベントの実施」等、在学生や卒業生の様々な活動を支援・助成するために会費を還元しております。 校友会の活動は、右のQRコードから「高知工科大学校友会」のWebサイトをご覧ください。 詳細については、合格通知書とともにお送りします。 
--------------------------------	---

その他

- (1) 入学手続に関する詳細は、入学手続書類を送付する際にお知らせします。
- (2) 入学手続完了後であっても、入学資格に該当しない事由が生じた場合には入学できないことがあります。
- (3) 1つの国公立大学・学部(ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)に入学手続を行った者は、それ以降、これを取り消して他の国公立大学・学部に入入学手続をすることはできません。追加合格者についても同様です。
※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部については、公立大学協会ホームページ(<https://www.kodaikyo.org/>)をご確認ください。
- (4) 学校推薦(一般区分)の合格者は、その趣旨から、原則として入学辞退を認めません。ただし特別な事情により、合格したものの入学手続をしない場合、あるいは入学手続を完了したが入学を辞退する場合は、令和8年2月18日(水)17:00までに合格者の推薦を行った出身学校長等を通じ、「学校推薦型選抜入学辞退願」(様式は任意。入試区分、受験番号、合格学群、氏名、日付、辞退理由を記入し、本人および出身学校長が連署・押印したもの)を入試課まで提出してください。特別の事情があるとして本学の学長が許可した場合に限り、入学を辞退することができます。定められた辞退手続により入学辞退を許可された場合を除き、本学および他の国公立大学・学部の一般選抜を受験しても、合格者とはなりません。
- (5) 本学の「前期日程」に合格し入学手続を完了した者は、国公立大学・学部の「後期日程」または「中期日程」を受験しても、合格者とはなりません。
- (6) 一般選抜の入学手続後、特別の事情により入学を辞退する場合は、事前に入試課(TEL:0887-57-2222)に連絡の上、入学辞退届を令和8年3月31日(火)17:00までに提出してください。なお、4月以降に入学辞退届を受領しても、辞退者としては取り扱いませんので注意してください。
- (7) 上記(4)・(6)の定められた期限までに入学辞退届を提出した者については、入学料を除いた納入金を返還します。

入学前教育

学校推薦(一般区分)の合格者を対象に、入学前教育を実施しています。詳細については、合格通知書とともに送付します。

授業料

	納 入 期 限	金 額
1期分授業料	令和8年4月25日まで	267,900円
2期分授業料	令和8年10月25日まで	267,900円
年 額		535,800円

- (1) 1期分授業料の納入については、入学後に振込依頼書を別途送付いたします。
- (2) 2期分授業料より、入学生が指定する金融機関の預金口座から口座振替となります。
詳細については、後日お知らせいたします。
- (3) 一般選抜(前期日程・後期日程)において特待生Sとして入学した場合(21～22ページ参照)、または一般選抜(前期日程・後期日程)において合格し「高知県内高等学校出身者授業料等免除制度」(26ページ参照)の適用が認められた場合、原則4年間、授業料の支払いは免除されます。
- (4) 入学後、学校推薦(一般区分)において、特待生Sとして認定された場合、授業料に相当する奨学金を認定後に給付します。
- (5) 授業料について改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

奨学金制度、授業料免除制度

日本学生 支援機構 (JASSO) 貸与奨学金

独立行政法人日本学生支援機構は、学ぶ意欲と能力を持った学生が、経済的理由により修学を断念することがないように学資の貸与を行っています。貸与奨学金は卒業後に返還が必要となります。

第一種奨学金(無利子)

詳細は、日本学生支援機構のホームページ(以下のURL)をご参照ください。

・貸与月額 https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/taiyo_1shu/kingaku/2018ikou.html

第二種奨学金(有利子)

詳細は、日本学生支援機構のホームページ(以下のURL)をご参照ください。

・貸与月額 https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/taiyo_2shu/kingaku.html

申請

日本学生支援機構の奨学金の申請には、高校3年生で申請する「高校予約採用」と、進学後に申請する「在学採用」があります。

日本学生 支援機構 (JASSO) 給付奨学金

独立行政法人日本学生支援機構は、令和2年4月から新給付奨学金の募集を開始しました。

給付奨学金月額

給付奨学金の給付月額は、支援区分により異なります。支援区分は、奨学金申請時に提出されたマイナンバーの税務情報に基づいて決定されます。毎年10月に支援区分の見直しが行われるため、父母の収入の増減に応じて給付奨学金の月額が変更される場合があります。

詳細は、日本学生支援機構のホームページ(以下のURL)をご参照ください。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/kingaku.html>

申請

日本学生支援機構の貸与奨学金と同様に、高校3年生で申請する「高校予約採用」と、進学後に申請する「在学採用」があります。

高等教育の 修学支援新制度に 係る入学科および 授業料の減免

令和2年4月から、国は「大学等における修学支援に関する法律」(令和元年5月17日法律第8号)に基づき、支援対象校に進学するために支援が必要な学生に対し、入学科および授業料の減免を実施しています。

減免の対象者

この制度の対象要件は、日本学生支援機構の給付奨学金の対象要件と同じです。日本学生支援機構の給付奨学金に申請し、採用となった学生は、機構が認定した給付奨学金の支援区分に応じて、入学科および授業料の減免を受けることが可能です。*

詳細は、文部科学省のホームページ(以下のURL)「学びたい気持ちを応援します 高等教育の修学支援新制度」をご参照ください。

<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>

※令和7年度から開始された「多子世帯の大学等の授業料等無償化」を利用する場合も、給付奨学金に申請する必要があります。

高知工科大学 授業料 免除制度

本学は次の理由により授業料の納付が著しく困難な場合で、学業成績優秀と認められる学生に対し、申請により当年度1年間の授業料の全額または半額を免除します。いずれも申請後、本学が定める学業基準と家計基準により審査します。

(1) 特別な事由により、授業料の納付が著しく困難な場合

- ・父母又は父母がいない場合は主たる家計の支持者が死亡した場合
- ・学生又は父母、若しくは父母がいない場合は主たる家計の支持者が火事や風水災等の災害を受けた場合
- ・その他、学長が特別な事情と認めた場合

対象 学士課程および修士課程学生

申請時期 特別な事由の発生後1年以内

(2) 経済的理由により授業料の納付が著しく困難な場合

対象 修士課程学生

申請時期 毎年6月頃

高知県内 高等学校出身者 授業料等 免除制度

高知県内の高等学校在学中いずれかの学年次に、生活保護法による被保護世帯に属していた方、もしくは属する方で、本学の一般選抜で合格し、入学しようとする方に、入学料および、4年間の授業料を全額免除し、学生の修学を支援します。

申請方法

一般選抜の願書提出時に、本学の定める申請書、生活保護法の被保護世帯であることを証明できる証明書、住民票を提出していただきます。

地方公共団体および 民間育英団体が 実施する奨学金

地方公共団体や民間育英団体が実施している奨学金制度（給付、貸与、返還支援制度等）について、随時在学生に向けて本学Webサイト等でご案内しております。

※詳細については学生支援課(TEL:0887-53-1118)までお問い合わせください。

主な学びのキャンパスについて

令和8年度入学生の本学入学後の主な学びのキャンパスは以下のとおり予定しています。試験会場と異なる場合もありますので、ご注意ください。各キャンパスの詳細は本学Webサイトの「大学案内」→「キャンパス紹介」よりご確認ください。

学群	1年次	2年次	3年次	4年次
システム工学群／理工学群／情報学群	香美	香美	香美	香美
データ&イノベーション学群／経済・マネジメント学群	香美	永国寺	永国寺	永国寺

学生寮

香美キャンパスにはキャンパス内に学生寮があり、希望者は入寮することができます。なお、希望者が定員を超える場合は、選考のうえ入寮者を決定します。ただし、国際交流会館は、特待生を優先します。詳細については、合格通知書とともに送付します。

※令和7年度の寮則に基づくものであり、今後変更される場合があります。

【ドミトリー】 (男子専用)

入寮定員	・236人
入寮期間	・4月初旬から翌年3月下旬まで(ただし、8月中旬から下旬および年末年始は閉寮します。) 詳細については、入寮者に別途お知らせします。
入寮費用	・入寮費 30,000円(入寮時のみ) ・管理費 年額30,000円 ・寮費 年額330,000円(光熱水費込) ・食費 年額220,000円(朝食・夕食)
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造、15階建、2棟、寮室約13.5㎡(個室)
設備	・各寮室に次の設備があります。 机、椅子、電気スタンド、ベッド(寝具付き)、クローゼット、バス・トイレ、冷蔵庫、エアコン、情報コンセント(学内LAN接続)、Wi-Fi(無料) ・共有部分:ランドリー、無料レンタサイクル(エコサイクル)、電子レンジ、掃除機、アイロン

※入寮は原則1年次の1年間のみです。

【香美寮】 (女子専用)

入寮定員	・96人
入寮期間	・4月初旬から翌年3月下旬まで(ただし、8月中旬から下旬および年末年始は閉寮します。) 詳細については、入寮者に別途お知らせします。
入寮費用	・入寮費 【4人シェアハウス】20,000円／【8人シェアハウス】19,000円(入寮時のみ) ・管理費 【4人シェアハウス】年額30,000円／【8人シェアハウス】年額30,000円 ・寮費 【4人シェアハウス】年額220,000円／【8人シェアハウス】年額209,000円(光熱水費込)
構造	・3階建 4棟(4人シェアルーム2棟・8人シェアルーム2棟)各棟24個室 ・寮室約11.8㎡(個室)と共有部分(ダイニングキッチン・共同バス・共同トイレ)
設備	・各寮室に次の設備があります。 机、椅子、ベッド(寝具付き)、クローゼット、エアコン、Wi-Fi(無料) ・共有部分:ダイニングセット、IHコンロ、テレビ、冷蔵庫、電子レンジ、バス・トイレ、ランドリー、掃除機、無料レンタサイクル(エコサイクル)

※データ&イノベーション学群、経済・マネジメント学群1年生は原則1年間、その他3学群は標準修了年限まで入寮可能です。

【国際交流会館】 (インターナショナルハウス)

入寮定員	・84人(日本人募集定員:若干名)
入寮期間	・4月初旬から翌年3月下旬まで(詳細については、入寮者に別途お知らせします。)
入寮費用	・入寮費 30,000円(入寮時のみ) ・寮費 年額330,000円 ・共益費 年額30,000円 ・光熱水費 年額33,000円
構造	鉄筋コンクリート造、4階建、84室、寮室約13㎡(個室Bタイプ)
設備	・各寮室に次の設備があります。 机、椅子、ベッド(寝具付き)、クローゼット、バス・トイレ、冷蔵庫、エアコン、有線LAN(無料) ・共有部分:共有キッチン、ラウンジ、テレビ、電子レンジ、ランドリー、掃除機、無料レンタサイクル(エコサイクル)

※入居期間は、留学生の入居を優先するため原則1年次の1年間ですが、入居状況や生活態度等を考慮し、入居期間の延長を認める場合があります。
また、他の寮と併願可能ですが、国際交流会館の入寮が決定した場合は、原則国際交流会館への入居を優先していただきます。

高知市内に、データ&イノベーション学群、経済・マネジメント学群学生(2～4年次)専用学生寮があります。
お問い合わせは、学生支援課(TEL:0887-53-1118)までお願いします。

アパート・マンション等の紹介

アパート・マンション等の斡旋はしていませんが、本学売店「アクセス」(TEL:0887-57-0229)で近隣物件を取り扱う不動産業者等の情報を提供しています。

追加合格

追加合格 実施の決定

- (1) 令和8年3月27日(金)17:00の時点で入学手続完了者が入学定員に満たない場合、追加合格による欠員補充を行うことがあります。
- 対象となるのは、一般選抜(前期日程・後期日程)の不合格者であり、他の国公立大学(独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く)に入学手続を行っていない者です。
- ※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部については、公立大学協会ホームページ(<https://www.kodaikyo.org/>)をご確認ください。
- (2) 追加合格実施の有無については、令和8年3月27日(金)中に下記の本学Webサイトでお知らせします。

「受験生向け情報サイト」

https://www.kochi-tech.ac.jp/entrance_info/



追加合格の 方法

- (1) 令和8年3月28日(土)以降に、電話により該当者へ追加合格の通知を行います。その際、速やかに入学意志の確認ができる者(志願者本人か、または責任をもって返答のできる者)が「学生募集要項」を準備して待機してください。不在や意思の確認ができない場合は、追加合格とはしません。
- (2) 追加合格の通知は出願時に登録している電話番号に行きますので、出願後変更した場合は、事前に入試課(TEL: 0887-57-2222)までご連絡ください。
- (3) 前もって追加合格予定者としての通知は行いません。
- (4) 追加合格者の発表は行いません。
- (5) 追加合格に関する問い合わせには、一切応じません。

追加合格者の 入学手続方法

- (1) 追加合格者の入学手続方法は、追加合格通知の際に連絡しますが、入学手続期間および入学手続場所は以下のとおりです。
- 入学手続期間:** 令和8年3月29日(日)～令和8年3月31日(火) 17:00必着
- 入学手続場所:** 高知工科大学 香美キャンパス 入試課
- (2) 事前に準備するものについては、24ページの「入学手続書類の提出」を参照してください。

その他

追加合格によっても入学定員が充足されない場合には、「欠員補充第2次募集」を実施することがあります。

個人情報保護について

- (1) 出願者について、入学までに本学が取得した個人情報は、以下の目的に利用いたします。
- ①入学者選抜(出願処理、選抜実施)、合格発表、入学手続業務
 - ②入学に際してのご案内、学生寮申込者の選考
 - ③学校推薦型選抜の出願者に関しては、出身高等学校への合否結果の通知
 - ④個人情報を含まない形での統計のための集計・分析
- なお、出願書類に不備等があった場合に、その訂正・補完を迅速に行っていただくため、本学に出願がなされていること、および出願書類に不備等があることを、ご家族や出身高校に通知する場合があります。
- また、上記①～④の目的での利用に際し、業務委託を行うことがあり、委託業者に対して委託の範囲内で、記載された個人情報の全部または一部を提供することがありますが、この場合においても、上記以外の目的で、記載された個人情報を利用することはございません。
- (2) 国公立大学の分離分割方式による合格および追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、性別、生年月日、高等学校等コードおよび大学入学共通テストの受験番号を、本学が実施する試験の合格および入学手続等に関する個人情報と併せて、独立行政法人大学入試センターおよび併願先の国公立大学に通知いたします。
- (3) 入学者に関しては、上記に加え、以下に基づき個人情報を取り扱います。なお、本学校友会との間で、個人情報の共同利用を行います。

「学生の個人情報の取扱いについて」

<https://www.kochi-tech.ac.jp/disclosure/univ/post-10.html>



入試情報の提供について

本学Webサイトでは右記のとおり
令和8年度入試情報を提供予定です。

「受験生向け情報サイト」

https://www.kochi-tech.ac.jp/entrance_info/



提供する入試情報	提供時期
学校推薦(一般区分)出願状況	令和7年11月上旬
大学入学共通テスト受験案内(高知工科大学香美キャンパス試験場)	令和7年12月下旬
一般選抜出願状況	令和8年1月下旬
令和8年度入試結果、過去問題	令和8年6月中旬

入試個人成績の開示

本学の令和8年度学校推薦(一般区分)、一般選抜受験者を対象に、郵送により、入試個人成績の開示を行います。

以下の手続きにより申請してください。

開示申請 受付期間

- (1) 学校推薦(一般区分): 令和7年12月11日(木)～令和8年1月4日(日) ※必着
 - (2) 一般選抜: 令和8年4月16日(木)～令和8年5月15日(金) ※必着
- (注)必ず期間内に申請してください。

申請可能な方

受験者本人に限ります。

開示内容

- (1) 学校推薦(一般区分): 総合点
- (2) 一般選抜: <前期日程>
本学が合否判定に利用した大学入学共通テストの傾斜後の得点、本学で実施する個別学力検査等の科目毎の得点、および総合点
<後期日程>
本学が合否判定に利用した大学入学共通テストの傾斜後の得点、および総合点

申請方法

以下の書類等を郵便(簡易書留)により、上記開示申請受付期間内に必着するよう下記の宛先まで送付してください。
封筒の表には「入試成績開示申請書在中」と朱書きしてください。

- (1) 入試成績開示申請書(自筆で記入したもの)
※本学Webサイトの「受験生向け情報サイト」→「入試情報」→「入試関連情報」の『入試個人成績の開示』のページからダウンロードしA4縦サイズに印刷してください。Webサイトから入手できない方は下記までお問い合わせください。
- (2) 成績開示を申請する本学入学試験の受験票 ※受験票は回答書に同封し返送します。
- (3) 本人確認書類
 - ①学校推薦(一般区分)の成績開示を申請する場合:
受験者本人であることが確認できる身分証明書の写し
(生徒証、健康保険の被保険者証、パスポート、運転免許証、住民票、マイナンバー(表面))
※写真入り証明書の場合は1種類で結構ですが、写真が入っていない場合は2種類必要です。
 - ②一般選抜の成績開示を申請する場合:
大学入学共通テスト受験票の写し
- (4) 返信用封筒(入試成績回答書の返送に使用するので、定形封筒長形3号(120mm×235mm)に受験者本人の住所、氏名を記入し、簡易書留郵便料金分の切手460円分※を貼ったもの)

※一般選抜前期日程・後期日程の成績開示をあわせて希望する場合は、申請書を入試区分毎に記入し返信用封筒は1枚で申請してください。
※郵便料金が改定された場合は、改定後の料金分の切手を貼付してください。

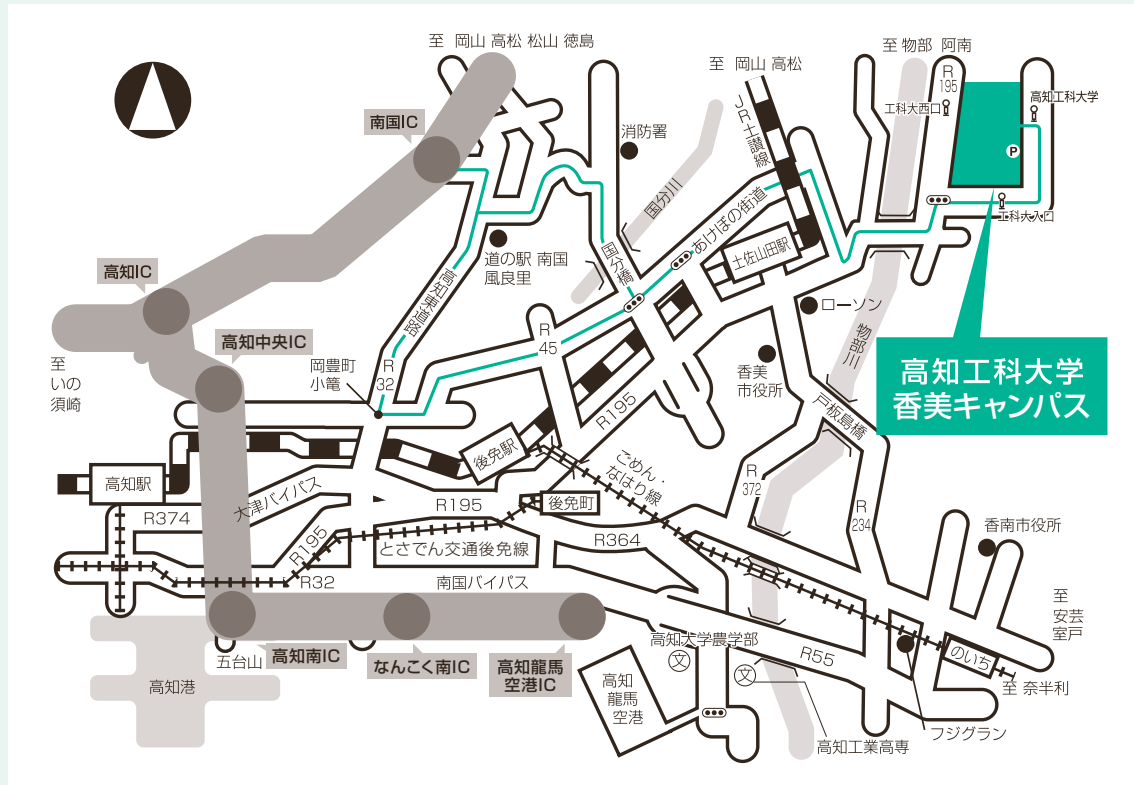
開示の時期

申請受付締切後、入試成績回答書を、返信用封筒を使用し簡易書留郵便にて発送します。
締切後1週間経っても回答書が届かない場合は、下記までお問い合わせください。

申請先および 問い合わせ先

〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185 高知工科大学 入試課 TEL:0887-57-2222

【高知会場】高知工科大学 香美キャンパス



■ 学校推薦（一般区分）

■ 一般選抜 前期日程

高知県香美市土佐山田町宮ノ口185

▶ JR土讃線「土佐山田」駅下車、バスに乗り換えて

- ・とさでん交通バス「山田駅～龍河洞」線で約10分「工科大入口」もしくは「高知工科大学」下車
- ・JR四国バス「美良布」行で約10分「工科大西口」下車
- （JR高知駅から土佐山田駅までは、特急で約12分、普通で約30分）

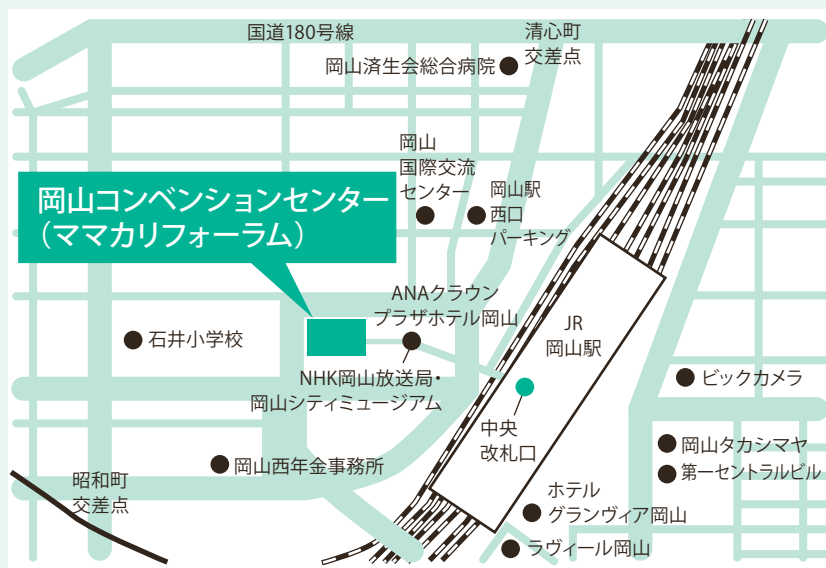
▶ 高知自動車道南国ICから車で約20分

▶ 高知龍馬空港から車で約25分

- ▶ JR 中央線・総武線「御茶ノ水」駅聖橋口から徒歩1分
- ▶ 東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅B2出口【直結】
- ▶ 東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水」駅出口1から徒歩4分
- ▶ 都営地下鉄新宿線「小川町」駅B3出口から徒歩6分

- ▶JR「大阪」駅(中央北口)から徒歩約10分
- ▶阪急「大阪梅田」駅(茶屋町口)から徒歩約12分
- ▶四つ橋線「西梅田」駅(5番出口)から徒歩約10分
- ▶谷町線「東梅田」駅(降車専用出口)から徒歩約12分
- ▶御堂筋線「梅田」駅(北改札)から徒歩約10分
- ▶阪神「大阪梅田」駅(西改札)から徒歩約10分
- ▶JR環状線「福島」駅から徒歩約7分

【岡山会場】岡山コンベンションセンター

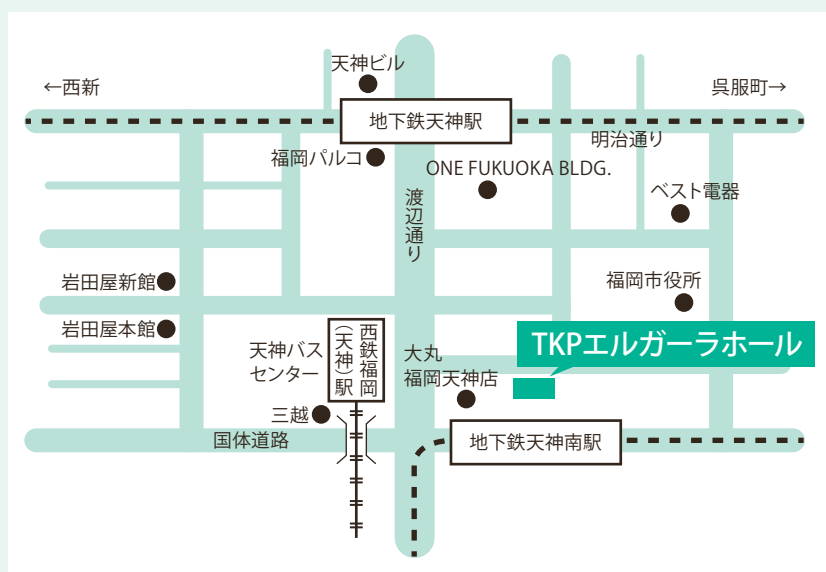


■ 一般選抜 前期日程

岡山県岡山市北区駅元町14-1
岡山コンベンションセンター
(ママカリフォーラム)

▶JR「岡山」駅中央改札口から徒歩約3分

【福岡会場】TKPエルガーラホール



■ 一般選抜 前期日程

福岡県福岡市中央区天神1-4-2
エルガーラホール7階

▶福岡市地下鉄空港線「天神」駅から徒歩5分

▶福岡市地下鉄七隈線「天神南」駅から徒歩1分

▶西鉄天神大牟田線「西鉄福岡」駅から徒歩3分



高知工科大学
KOCHI UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

お問い合わせ

高知工科大学 入試課

〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185

TEL

0887-57-2222 (直)

E-mail

query@ml.kochi-tech.ac.jp

Webサイト

<https://www.kochi-tech.ac.jp>

